

能登半島地震の被害をお見舞い申し上げます。

本年1月1日に発生しました能登半島地震は石川県の会員のみならず、賛助法人の企業の方々も甚大な被害を受けられたことと存じます。

出来るだけ早い復興を遂げられることを祈念して、お悔やみを申し上げます。

(一社) 日本繊維技術士センター理事長 西中久雄

I. (日本繊維技術士センターの行事予定)

(一社) 日本繊維技術士センターのホームページは、「繊維JTCC」で検索できます。

< JTCC開催講座のご案内 >

(対面講座のコロナ対策: 募集人員の制限、体温が 37.5℃以上の方は受講不可、マスク着用、手の消毒を実施)

●令和6年度の技術士試験一次、二次試験の日程及び会場

令和6年度の日程が決まりました。

項目	技術士一次試験	技術士二次試験
受験資格	制限なし	技術士一次試験合格者
受験申込書の配布	令和6年6月7日～26日	令和6年3月25日～4月15日
受験申込書の受付(写真要)	令和6年6月12日～26日	令和6年4月1日～15日
試験日	令和6年11月24日	令和6年7月15日
筆記合格発表	令和7年2月	令和6年10月
口頭試験	なし	令和6年11月～令和7年1月
技術士資格合格連絡	官報にて告示、本人宛に合格書送付	
試験会場	北海道、宮城県、東京都、神奈川県、新潟県、石川県、愛知県、大阪府、広島県、香川県、福岡県及び沖縄県	

●令和6年度 技術士第二次試験受験講座の講義スケジュール（添付資料参照）

受講者を募集中です。該当者の方へのご案内をお願いします（技術士第一次試験合格者）

1. 講座スケジュール（講義時間：10時～17時 途中休憩あり）

日程	内容
3月9日(土)	・オリエンテーション、経歴書の書き方 ・必須科目（繊維産業、繊維産業と環境対応） ・論文の書き方
3月16日(土)	・選択科目1（6-1）天然繊維・化学繊維・合成繊維・高機能繊維、不織布 （6-2）染色、機能性繊維・新技術、環境対応
3月23日(土)	・選択科目2（6-1）紡績、織物、編物 （6-2）繊維二次製品製造、試験・表示、生産管理・品質管理
4月20(土)・ 21日(日)予備日	・演習問題解答解説と添削指導 大阪、東海、関東の各地区で分散して行う。 （大阪：オンライン、対面 東海：オンライン、通信 関東：オンライン） （受講地区は、受講者の地域性、受講場所の希望を考慮して決めます）
5月11日(土)	・技術士第二次試験模擬試験 （オンライン、対面）
5月25日(土)・ 26日(日)予備日	・模擬試験問題解答解説と添削指導 大阪、東海、関東の各地区で分散して行う。 （大阪：オンライン、対面 東海：オンライン、通信 関東：オンライン） （受講地区は、受講者の地域性、受講場所の希望を考慮して決めます）

2. 受講資格：技術士第一次試験を合格された方

3. 講義内容：2024年度の技術士第二次試験に向けた内容です。（口頭試問は、含みません。）

4. 講義方法：講座は原則オンラインで行います（Teams 使用）

添削指導のみオンライン・対面・通信があります。受講していただく地区、ご希望によって異なります

5. 募集期間：2024年1月9日(火)～2月29日(木)

6. 受講料金：88,000円(消費税込み) 再受講の方は、55,000円(消費税込み) 受講料振込用紙を送付します

7. 募集の申し込み方法

・申込用紙に記入の上、FAX をしてください（FAX 番号 06-6484-6575）

または、JTCC のホームページから応募してください

◆2023 年度 新入社員のための「分かりやすい繊維基礎講座」のご案内

一般社団法人 日本繊維技術士センター（JTCC）

本講座は、令和5年に繊維関係の会社に就職された新入社員の方々や、初めて繊維関係のお仕事をされる方々、および繊維に関する基礎的で実用的な知識を学ばれた方々のための「分かりやすい繊維基礎講座」です。

1. 講座の趣旨

対面講座については大阪市内あるいは近郊の繊維関係会社（繊維メーカー、アパレル製造・販売会社、衣料量販店、百貨店、商社、繊維団地など）の社員の方々を対象に、平日の夕方、会社業務がほぼ終わりになる時間より開催します。対面講座の会場は、地下鉄御堂筋線：本町駅に近い、輸出繊維会館 6 階の日本繊維技術士センター（JTCC）大阪事務所です。

また、同時に講義内容をオンライン配信いたします。

2. 講座の主な内容

講義は JTCC（日本繊維技術士センター）所属の技術士が担当し、画像や現物サンプルなどを用い、目・耳・手を駆使して繊維を理解して頂くよう、カリキュラムを工夫しています。

またオンライン配信ではその様子をご覧になっていただきます。

詳細内容および申し込みは JTCC ホームページをご覧ください。

「先端繊維技術セミナー」の開催

開催日 2024年3月2日 13時30分～16時30分

演題	所属	講師
1. バイオポリマーのエレクトロスピンニング	福井大学 教授	藤田 聡
2. 環境配慮型高耐久撥水加工技術	東レ株式会社	二ノ宮有希

料金 会員 3,000円 会員外 4,000円

詳細内容および申し込みは JTCC ホームページをご覧ください。

◆令和5年度「繊維寺子屋“観て・触って・考える・体験塾”（参考案内）」

日程:Aコース(素材、布編)…令和6年(2024年)1月13日(土)・27日(土)

体験時間…9:15～16:45

Bコース(アパレル編)…令和6年(2024年)2月3日(土)・2月17日(土)

体験時間…9:15～16:45

会場:機械振興会館

〒105-0011 東京都港区芝公園3丁目5-8東京タワー前 TEL: 03-3434-8211

申込:締切済み

II. (業界ニュース)

1. 経済産業省(生活製品課)

適正取引の推進に向けた対応について (過去からの不適切な繊維取引の慣習の見直し)

経済産業省製造産業局長 伊吹 英明

1. 価格転嫁について 国内の繊維企業が、原材料価格やエネルギーコストのみならず、必要な人材を確保に 向けた賃上げ原資を確保するためにも、繊維産業のサプライチェーンの各工程において、適切な価格転嫁による適正な価格設定を定着させ、適正な利潤を確保していくことが重要です。以下略

2. 歩引きについて 業界の慣習として残る「歩引き」(代金の額に一定率を乗じた額を差し引くこと)については、令和5年3月に開催された中小企業政策審議会において、「歩引きは、悪しき商慣習であり、手形等の現金化に係る割引料等のコストについて、下請事業者の負担とすることのないよう、双方で十分協議して決定することが必要」と指摘されました。これを受けて、日本繊維産業連盟、繊維産業流通構造改革推進協議会は、令和5年7月に、「繊維産業の適正取引の推進と生産性・付加価値向上に向けた自主行動計画」(以下「自主行動計画」という。)を改定するとともに、同日付で、「繊維業界における自主行動計画の徹底プラン」の策定を行いました。下請代金について、「歩引き」を行うことは、下請法において、「下請代金の減額」に該当する違法な行為として禁止されており、これまでも公正取引委員会が勧告をし、事業者 名及びその内容の公表等を行っています。また、公正取引委員会は「繊維製品に係る取引の適正化について」(平成13年9月28日)の中で、あらかじめ定められた代金の減額要請は、下請け取引でなくても、独占禁止法上問題が生じうるとしています。

3. 手形等のサイトの短縮について 業界において90日のサイトを越える長期の手形により支払いを行っている事例が確認されたことを踏まえ、令和5年2月22日付けで、中小企業庁及び公正取引委員会から親事業者(繊維産業を含む全業種約 5000 社)に対して「手形等のサイトの短縮について」を発出しています。令和6年を目途として、サイトが 60 日を超える手形等を下請法の割引困難な手形等に該当するおそれがあるものとして指導の対象とすることを前提に、下請法の運用見直しを検討しています。

4. 契約書等の書面化について 業界において、明確な契約書の取り交わしが無い、発注指示書が存在しないといった 状況を踏まえ、日本繊維産業連盟、繊維産業流通構造改革推進協議会にて策定する「自主行動計画」において、「取引に係る数量、納期、価格等の条件について、当該事業者間での責任の明確化が図られるよう、取引先と十分に協議を行った上で、契約書等の書面化を徹底する。」ことが求められております。なお、「歩引き」、長期の手形、契約書等の書面化が改善されない場合には、経済産業省、中小企業庁、全国の「下請かけこみ寺」等の相談窓口にご相談ください。貴団体におかれましては、下請取引等に関する法令順守並びに適正な取引の推進を通じたサプライチェーン全体の改善の必要性をご理解の上、上記の取組について、会員に対して周知徹底いただくことを、要請いたします。

2. 環境省

新着情報なし

3. 日本化学繊維協会、日本綿業振興会、日本染色協会

●日本化学繊維協会（詳細は化繊協会のホームページ参照してください）

<化繊協会のサステナビリティ活動報告>

マイクロプラスチック問題への対応

- ・海洋汚染や生物影響についての科学的知見の収集
- ・繊維製品の洗濯時に発生する繊維屑の測定方法の開発
- ・繊維屑が出にくい製品の開発、出やすい製品の対策
- ・繊維製品の消費段階を含めた外部機関との対策検討
- ・マイクロプラスチック問題についての情報発信

バイオ化繊の拡大に向けた取り組み

- ・バイオマス原料を活用した化学繊維の拡大
- ・微生物変換などのバイオ技術を利用する
- ・生分解性繊維で環境中のゴミ問題に貢献
- ・標準化によって環境性能を見える化する
- ・バイオ化繊をもっと知っていただくために

●日本綿業振興会（詳細はホームページ参照）

- ・新情報なし

●日本染色協会（詳細はホームページ参照）

- ・新情報なし

4. (一社)日本衣料管理協会、(一社)繊維評価技術協議会(繊維技協)、他

●(一社)日本衣料管理協会

繊維製品品質管理士の受験用テキストが改訂されます。

「新改訂版 繊維製品の基礎知識」 価格:5,610円

TES のテキストを改訂しました

NEW



新改訂版
繊維製品の基礎知識
(全3冊)

一般社団法人 日本衣料管理協会

11月30日発刊

新改訂版 繊維製品の基礎知識

繊維製品品質管理士(TES)の『短答式』試験用テキスト「新訂4版 繊維製品の基礎知識」が「新改訂版 繊維製品の基礎知識」としてリニューアルいたしました。

JISの改正や時代の変化に対応するとともに、衣料品の枠を超えて『繊維製品』の様々な知識を盛り込みました。

B5版 全3冊
¥5,100 + 税 (税込 ¥5,610)



- 第1部：繊維製品に関する一般知識
- 第2部：家庭用繊維製品の製造と品質
- 第3部：家庭用繊維製品の流通、消費と消費者問題

HOW TO ORDER

ご注文はHPの注文フォームより承ります。
右のQRコードよりお申込みいただけます。

請求書と払い込み用紙を先に郵送しますので
届きましたらご査収の上、入金をお願いします。
入金確認後、商品を順次発送いたします。



一般社団法人 日本衣料管理協会
〒105-0011
東京都港区芝公園 2-11-13-205
TEL: 03-3437-6416
FAX: 03-3437-3194
<http://www.jasta1.or.jp>



●(一社)繊維評価技術協議会(繊維協)

・新SEKマークパンフレットの改訂につきまして



「さわやか繊維 SEKマークパンフレット」は2008年の創刊以来、SEKマークをご紹介する資料として活用されてまいりました。

この度、従来からのSEKマークの説明に加え、弊社へのご要望にお応えし、改訂を行いました。

会員の皆さまのご活用はもちろんのことですが、消費者の皆さまにもご高覧いただき、SEKマークの特徴をお伝えしたいと願っております。是非ご覧ください！

・日本語版(2023年11月付)但し、掲載画像の転載や複製等は一切禁じますので、ご注意ください。また、ご希望の言語版、お問い合わせください。

●協同組合関西ファッション連合(KanFA)

1月10日に、大阪市内のホテルにて、第16回新春賀詞交歓会が開催されました。

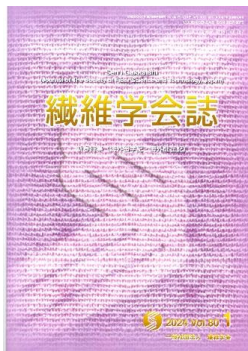
挨拶をされる市川政彦理事長



Ⅲ. (技術情報)

詳細な内容は各学会誌、月刊誌をご覧ください。

◆＜繊維学会誌＞ 2024 年 1 月号



新春特集

- 海外留学のススメ「とりあえず海外に出てみよう」 東京都立大学 田中 学
- あの日からすべて始まった「生物が生み出すマテリアルの美しさへ」 東京農工大学 近藤哲男
- フィンランド滞在記 九州大学 横田慎吾
- 素晴らしいヨーロッパ研究者との出会い 山形大学 姜 泉
- オンデンプルグでの異文化体験 京都大学 登坂雅聡
- アメリカ留学記 ～企業からの派遣研究員として～ 東洋紡(株) 佐藤万紀
- シリコンバレー留学記 東洋紡(株) 吉野憲人
- 米国企業での実務研修 —SAGE Automotive Interiors & 旭化成CVC— 旭化成(株) 平田正成
- ドイツ環境首都フライブルグ 岐阜大学 土田 亮
- ウィーン滞在記 京都工芸繊維大学 綿岡 勲
- 井の中から飛び出したカエル(スイス留学) 福井大学 堀 照夫
- 信州大学で出会った感性工学 信州大学 金 晃屋
- インドネシア・バンドン駐在の思い出 繊維学会誌 小寺芳伸

◆＜繊維製品消費科学会誌＞ 2023 年 12 月号



解説

- 「繊維産業における SX の取り組み」
- 破棄衣料を新たな資源にするアップサイクル L&PLUS の取り組み 倉敷紡績(株) 山内一平
- 「SDGs(持続可能な開発目標)達成に向けての消費を考える」
- 循環型社会の実現に向けたメルカリの取り組み
- 一捨てるを減らし、限りある資源が大切に使われる社会を目指して— (株)メルカリ 斎藤良和

「繊維産業～川下分野～におけるDXの取り組み」

- アパレルECの挑戦:ファッション通販における「課題と展望」 (株)ラック 金澤輝宏、河本彰夫
- セルロース系繊維に対するログウッド抽出色素の染色挙動におよぼす繊維内部環境の影響 名古屋学芸大学 鷺津かの子 相山女学園大学 上甲恭平
- ガラス転移温度の異なるポリウレタン樹脂の染色挙動と染色堅ろう性 相山女学園 解野誠司
- 京都女子大学 芳倉虹子、望月優菜、榎本雅穂 三菱ケミカル(株) 白井一彰

◆＜繊維機械学会誌＞ 「月刊せんい」 2023 年 12 月号



総説

○不織布産業の現状と衛生・医療用不織布の技術動向
—INDEX'23国際不織布見本市に参加して—

日本不織布協会 矢井田 修

1. まえがき
2. 不織布産業の現状
3. 衛生・医療用不織布の技術動向
4. まとめ

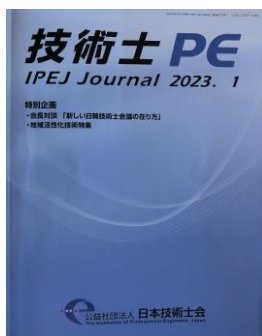
○愛媛県のバイオマスからつくるセルロースナノファイバー～柑橘果皮 CNF を例に～ 愛媛大学 秀野晃大

1. はじめに
2. 柑橘果皮 CNF の調製
3. 柑橘果皮 CNF の特徴と用途開発
4. おわりに

○ナショナルコンポジットセンターにおける CFRP リサイクル技術の開発 名古屋大学 井澤省吾

1. はじめに
2. LFT-D 成形技術開発の総括
3. リサイクル CF の LFT-D 成形技術開発
4. LFT-D 工程内廃材のリサイクル研究

◆＜日本技術士会誌＞ 「技術士 PE」 2023 年 12 月号



東京大学 小澤一雅
経営工学 北廣和雄

(非営利法)バイオミテックス推進協議会 平坂雅男

○生成 AI の技術利用における有用性および倫理上の問題と解決

機械部門 小波盛佳

○「塔」を使って考えて行動する力をつけよう

金沢工業大学 大来雄二

○通信環境の進化を背景とした DX 社会の動向と企業の直面する課題

東レ(株) 化学部門 竹崎 宏

○技術士×サイエンスコミュニケーター

金属部門 吉村泰治

【株式会社繊維リソースいしかわ】

繊維リソースいしかわでは、国・県・関係団体のご協力のもと、

「人材育成」「販路開拓」「新技術・新商品の開発」を3本柱に、石川産地の活性化に向けて支援活動を展開しております。

「人材育成」事業のいしかわ繊維大学では、初級・中級・上級講座を毎年7月から12月にかけて開催しております。

中級・上級講座についてはオンライン受講も募集していますので、全国から受講頂けます。

＜令和5年度 いしかわ繊維大学のテーマ＞

初級：天然繊維・化学繊維、糸加工、編物、織物、染色整理仕上げ、スポーツ・アパレル

中級：スポーツ、サステナビリティ、民族衣装、インテリア、ユニフォーム、トレンド

上級：産業資材（医療資材、車両資材、高機能、先端産業など）

詳細は、弊社ホームページから <https://www.ita.or.jp/category/news/seminar/>



若手社員セミナー



いしかわ繊維大学



100 INSPIRATIONS ISHIKAWA



JAPAN SHOP



株式会社 繊維リソースいしかわ

TEXTILE AND FASHION RESOURCE ISHIKAWA CORPORATION

〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目20番地

石川県地場産業振興センター新館2階

TEL:076-268-8115(代) FAX:076-268-8455

URL:<https://www.ita.or.jp>

E-mail:tafric@ita.or.jp

丸井織物株式会社



丸井織物

まだない答えを、織りあげる。

私たちは石川県にあるテキスタイルメーカーです。
IoTを駆使した先進的工場で、ロスが少ないサステナブルなモノづくりを実現。
繊維×ITによる新しい事業へも挑戦しています。

丸井織物株式会社

<https://www.maruig.co.jp/> 〒929-1801 石川県鹿島郡中能登町久乃木井部15

High-Performance Film RUSTORE®

高機能フィルム ルストレ®

高品質・高機能を追求したポリウレタンフィルムを生産し貼り合わせる

世界一の技術です。

日常のカジュアルウエアから、ハードな環境で着用する衣料まで、幅広く活用できます。



RUSTORE® FGX

Perfect performance and durability for outdoor clothing

アウトウェアの条件を満たす高品質素材
湿式技法で作られる厚み約30μmの伸縮性に優れた超微多孔透湿防水性ポリウレタンフィルムです。
* 連通した微細な気孔が無数にあるため、高い透湿性能を有する。
* 微細な気孔の周辺は疎水性があり、高い耐水性能を保持しつつ、耐洗濯性等の耐久性にも優れる。
* 蒸気透過性と防水性という相反する機能を高いレベルで両立。



RUSTORE® SGX

Non-porous, thin film which is waterproof but moisture-permeable

透湿性と耐水性完備、薄膜無孔フィルム
乾式技法で作られる厚み約20μmの伸縮性に優れた無孔透湿防水性ポリウレタンフィルムです。
* 親水性の化学構造を有する。
* 親水性部位は人体の発汗等で生じた水分を速やかに吸収し、その水分はフィルム内部を移動し、湿度が低い部位から蒸発して排出される。
* 薄く、ソフトでしなやか。防水性、防風性、透湿性に優れる。



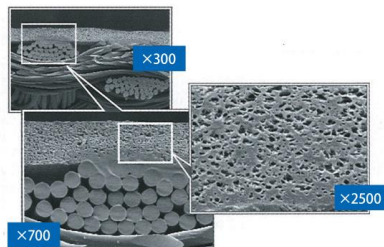
RUSTORE® SGX-β

A next-generation ultra-thin, non-porous film

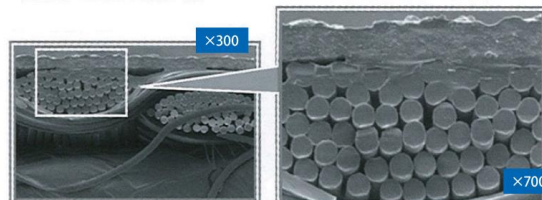
高度な透湿性能を持つ次世代の超薄膜無孔フィルム
ルストレ®SGXの特徴を継承しながら、更なる快適性を求めて薄く進化させた無孔透湿性ポリウレタンフィルムです。
* 従来の無孔フィルムと比較して、非常に高い透湿性能を持つ。
* 軽量でよりソフトな風合いを実現。

項目 / Item	単位 / Unit	測定方法 / Test method	測定値 / Results			
			FGX	SGX	SGX β 14 μ	SGX β 10 μ
目付 / Weight	g/m ²	JIS L 1096	21.0	21.0	14.2	10.7
厚み / Thickness	mm	JIS L 1096	0.03	0.02	0.014	0.011
巾 / Width	cm	JIS L 1096	150	150	150	154
耐水圧 / Water entry pressure	mmH ₂ O	JIS L 1092 B	20,000	20,000	20,000	12,000
透湿度 / Water vapor permeability	g/m ² .24h	JIS L 1099 A-1	12,000	4,000	8,000	8,000
	g/m ² .24h	JIS L 1099 B-1	40,000	80,000	150,000	230,000

RUSTORE® FGX の断面



RUSTORE® SGX の断面



TECONE Co.,Ltd. テックワン株式会社

〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ 161-4 TEL:0761-55-0761 FAX:0761-55-4175



(月刊誌)

◆＜加工技術＞ 2023 年 12 月号



○ 機能性繊維フェア 2023 レビュー2

○ITMA2023 ミラノ展視察記 6

Advanced Consulting Partners 伊藤高廣

IV Dip Dyeing(浸染) 前月号の続き
詳細は本誌をご覧ください。

＜JTCC 新市場創造講座＞

JTCC 永安直人

新市場を目指した繊維生産・流通システム 16

○繊維産業・日本のアパレル考(3)

10. アパレル(衣服縫製)の産業革命
11. 和裁と洋裁
12. 輸入ミシンと日本のアパレル業
13. 洋式軍服と縫製ミシン
14. 戦役と縫製ミシン

＜時空繊維 26＞

JTCC 八木健吉

福沢諭吉と近江商人の交流

- | | | |
|-------------------------|-----------------|-------------------|
| ・一万円札の肖像になった福沢諭吉 | ・ツカモト資料館・聚心庵 | |
| ・勝海舟と福沢諭吉の両者と親交を結んだ塚本定次 | | ・福沢諭吉の研究者も驚く！ |
| ・慶應義塾福沢研究センターの論文 | ・「西洋事情」を読んだ塚本定次 | ・「西洋事情」に感じ入った近江商人 |
| ・繊維のネットワークと福沢諭吉との交流 | ・福沢諭吉と勝海舟の確執 | ・瘦我慢の説 |
| ・勝海舟の返書 | ・幕臣だった福沢諭吉 | ・異質の二人と交流した塚本定次 |

◆＜不織布情報＞ 2023 年 12 月号

休刊

◆ <新聞、他>
織研新聞

○2023年1～10月 の衣料品の輸入（数量:百万点、金額:億円、シェア:%、下段:前年同期比）

順位	国	ニット衣料		布帛衣料		合計			
		数量	金額	数量	金額	数量	シェア	金額	シェア
1	中国	1,065	6,661	602	5,845	1,667	57.8	12,506	49.6
		▲9.3	▲4.5	▲4.5	▲5.4	—	—	—	—
2	ベトナム	302	2,242	127	2,171	429	14.9	4,413	17.5
		3.5	12.1	1.9	15.6	—	—	—	—
3	バングラデシュ	141	789	57	675	198	6.9	1,463	5.8
		0.0	3.9	▲14.4	0.7	—	—	—	—
4	カンボジア	84	648	51	665	135	4.7	1,313	5.2
		▲10.8	0.3	▲6.1	▲0.3	—	—	—	—
5	ミャンマー	76	429	82	1,056	158	5.5	1,485	5.9
		9.9	12.1	22.3	27.2	—	—	—	—
6	インドネシア	43	356	36	520	79	2.7	293	0.1
		▲9.5	▲1.1	7.3	23.0	—	—	—	—
7	イタリア	1	361	1	423	2	0.1	784	3.1
		3.1	29.4	9.3	54.8	—	—	—	—
	その他	170	1,076	50	1,209	220	7.6	2,285	9.1
		—	—	—	—	—	—	—	—
	全世界	1,882	12,562	1,006	12,564	2,888	100	25,216	—
		▲5.7	▲0.9	▲1.9	4.7	—	—	—	—

出所:日本貿易統計

業界待望のバイブル!!

次代につなぐSDGs
持続可能な染色加工をめざして

日本を代表する繊維技術士16名による実践のノウハウ書

テキスタイル実務者 必携

実践の染色読本

● 企画：日本染色加工同業会80周年記念事業

● 編著：一般社団法人 日本繊維技術士センター
(JTCC)

● 発行：株式会社 ファイバー・ジャパン
<https://www.fiberjapan.co.jp>

● 体裁：B5判 350ページ

● 定価：本体 10,000円 + 税/送料 550円別

詳細はこちらから



6月12日 発刊!!

「発刊にあたって」より (抜粋)

本書の内容は今までにない充実したものと自負。
初心者を対象というよりむしろ染色の実務経験の
ある方にぜひ読んでいただきたい。(JTCC 嶋田氏)

「発刊のご挨拶」より (抜粋)

当同業会の80周年記念事業として、「実践の染色読本」
を発刊することになりました。現存する染色加工に関する
ノウハウ書はありません。今回の企画により染色加工技
術分野唯一のノウハウ書が誕生することになり、次代の
染色加工技術の持続可能な礎になると確信しています。

執筆と監修は日本繊維技術士センター技術支援委員会に
協力いただきました。染色加工技術分野は多岐に渡って
いますが、詳細に執筆いただき充実した内容になりました。

テキスタイル関連に携わる実務者は、海外を拠点に活動
しており、このノウハウ書「実践の染色読本」を必携書
として有効に活用されることを切望します。

日本染色加工同業会

理事長 伊藤 博
代表幹事 今田 邦彦

「発刊に寄せて」より (抜粋)

日本染色協会は、当業界の将来に向けての課題解決案
として、①「SDGs」への取り組み、②新商品開発等への
新たな取り組みを掲げております。これらの課題達成に
向けて、今回、日本染色加工同業会の80周年記念事業
として企画され、長年、染色加工に従事され蓄積された
技術の粋を結集された本書は、今後、当業界の染色技術者
育成の基礎となり、染色の現場で発生している不具合の
種々の課題解決に寄与するものと確信しております。

一般社団法人 日本染色協会

会長 後藤 勝則

執筆者一覧 (五十音順・敬称略)

秋丸 光嗣	(一社) 日本繊維技術士センター 協力会員、元・和歌山染工機
有瀧 宗重	(一社) 日本繊維技術士センター 執行役員、元・東洋紡機、元・大同マルタ染工機
今田 邦彦	(一社) 日本繊維技術士センター 顧問、元・住友化学機
上本 雅則	(一社) 日本繊維技術士センター 正会員、元・東レコーテックス機
越智 清一	(一社) 日本繊維技術士センター 客員、元・東洋紡機、元・(一社) 繊維評価技術協議会
大島 直久	(一社) 日本染色協会 理事 大阪事務所長 兼 技術部長、元・東海染工機
金崎 英夫	(一社) 日本繊維技術士センター 評議員、元・日華化学機
嶋田 幸二郎	(一社) 日本繊維技術士センター 理事長、元・帝人機、尾張整染機
寺崎 正淳	㈱日阪製作所 プロセスエンジニアリング事業本部
西村 元廣	(一社) 日本繊維技術士センター 協力会員、元・ユニチカ機
橋田 佳雅	(一社) 日本繊維技術士センター 評議員、モリリン機
橋本 嘉顯	(一社) 日本繊維技術士センター 理事、元・東洋紡機
馬場 武一郎	(一社) 日本繊維技術士センター 正会員、日本毛織機 衣料繊維事業本部
松田 芳樹	(一社) 日本繊維技術士センター 協力会員、元・DIC機
水囊 満	(一社) 日本繊維技術士センター 評議員、元・㈱ミツヤ
森本 國宏	(一社) 日本繊維技術士センター 評議員、元・(一社) 日本染色協会

※査読協力：嶋田 幸二郎、橋本 嘉顯、八木 健吉

★裏面にFAX申込書——

本書はお申し込み後に請求書同封で発送させていただきます。

裏面 内容目次

「JTCCニュース」では、毎月数社の企業紹介や製品の案内をさせていただきます。
掲載をご希望の方は、jtcnews@mbrnifty.com に投稿してください。(掲載料金は無料です。)
賛助法人・団体会員様の声(技術的な問題、JTCCに対する声などをメールでお聞かせください)

連絡先:jtcnews@mbrnifty.com

JTCCニュース用のメールアドレスは、jtcnews@mbrnifty.com です。

編集:一般社団法人 日本繊維技術士センター 広報委員会 JTCC ニュース担当 金田哲郎

一般社団法人 日本繊維技術士センター(JTCC)

本部事務所 〒541-0051 大阪市中央区備後町3丁目4番9号 輸出繊維会館6階

☎ 06-6484-6506 FAX 06-6484-6575 E-Mail jtcc@nifty.com

関東支部事務所 〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町12-9(滋賀ビル506号室)

☎ 03-5643-5112 FAX 03-5614-0103 E-Mail jtcc-kt@nifty.com

東海支部事務所 〒460-0011 名古屋市中区大須1丁目35-18 一光大須ビル7階

(公財)中部科学技術センター内 ☎ 052-231-3043(代) FAX 052-204-1469